

【動物実験の実績】 令和2年度(2020年度)

■実験動物飼育匹数記録

(当該年度に飼育実績があるもののみ記載)

動物別飼育匹数	動物種	年間延べ匹数	1日当たり平均匹数	
	ラット	34,362	94.0	※1
	マウス (免疫不全マウスを含む)	2,195,827	6000.0	※1
	プレーリーハタネズミ	65,821	180.0	
	ヨーロッパモリネズミ	10,663	29.2	
	ウサギ	730	2.0	
	モルモット	154	0.4	
	動物種	年間実数(匹数)		
	アカウミガメ ※2	50		
	アオウミガメ ※3	18		
タイマイ ※3	23			

※1 マウス・ラットの1日当たり平均飼養数は上から二桁の概数表記

※2 アカウミガメ卵の採取は「高知県うみがめ保護条例」に基づき、許可を得て実施した飼育期間は孵化後5-10日で、その後は生息地の海に放流した

※3 アオウミガメ卵の採取は「沖縄県漁業調整規則」に基づき、許可を得て実施したタイマイ卵は沖縄美ら海水族館が人工環境下で繁殖させた卵を譲り受けて実施した飼育期間は孵化後40~60日で、アオウミガメは生息地の海に放流し、タイマイは沖縄美ら海水族館に返却した

■動物実験計画書

申請件数 111件 承認件数 107件

■動物実験計画書変更・追加

申請件数 4件 承認件数 4件

■飼養保管施設設置承認申請

申請件数 0件 承認件数 0件

■実験室設置承認申請

申請件数 8件 承認件数 8件

■飼養保管施設廃止承認申請

申請件数 0件 承認件数 0件

■実験室廃止承認申請

申請件数 9件 承認件数 9件

■飼養保管施設利用者数

年間のべ人数..... 23,938 人

■教育訓練

実施年月日	実施場所	参加人数	実施内容の概略
令和2年7月1日	岡豊	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・関連法令、指針、規定等 ・機関内規定 ・動物実験計画書の申請 ・実験動物の飼養・保管、安全管理 ・動物実験等の方法 ・動物実験施設の利用 ・その他
令和2年11月6日	岡豊	17名	
令和3年2月4日	岡豊	7名	
令和3年2月22日	物部	10名	
令和3年3月3日	宇佐	4名	
令和3年3月23日	岡豊	1名	
合計		50名	

■施設の情報

機関の長に承認された飼養保管施設の総数

9箇所

主要な飼養保管施設名

動物実験施設

■動物実験委員会の構成(当該年度4月1日時点での委員構成)

第1号	動物実験等に関して優れた識見を有する者	3名
第2号	実験動物に関して優れた識見を有する者	1名
第3号	動物実験に携わらない学識経験者	2名
また、委員長は、若干名の委員を指名することができる		若干名

所属	専門分野	根拠
教育研究部 医療学系基礎医学部門	免疫学	第1号
教育研究部 総合科学系生命環境医学部門	家畜繁殖学、発生工学	第1号
教育研究部 医療学系臨床医学部門	細胞生物学、分子生物学	第1号
教育研究部 医療学系基礎医学部門	分子生物学、発生工学、実験動物学	第2号
教育研究部 医療学系連携医学部門	数理生物学、進化生物学、医療情報学	第3号
教育研究部 医療学系医学教育部門	分子生物物理学、蛋白質科学	第3号
教育研究部 医療学系基礎医学部門	免疫学、分子細胞生物学、実験動物学	委員長指名